

福島第一原子力発電所

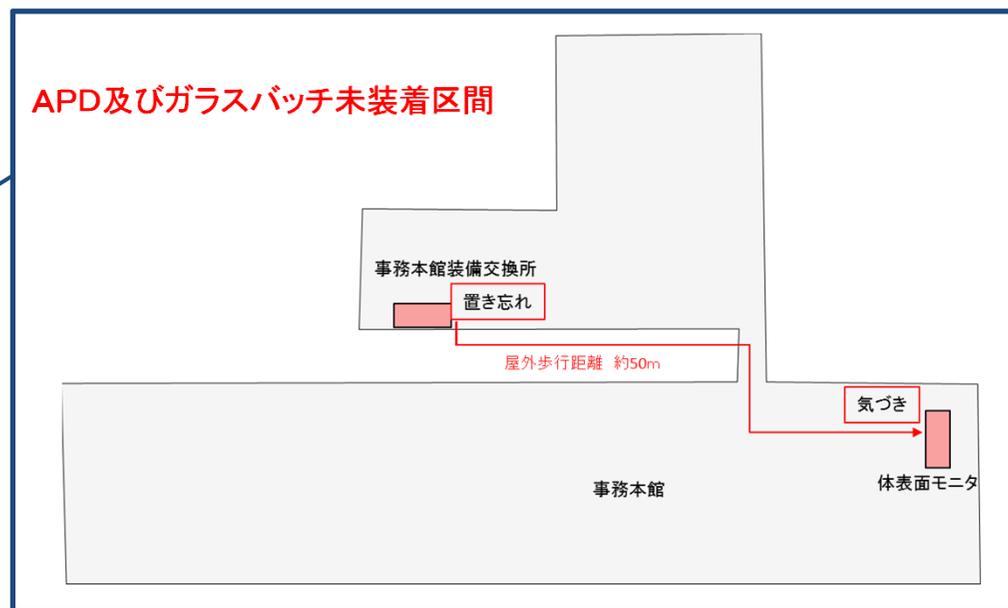
協力企業作業員におけるAPD・蛍光ガラス線量計不携帯について

< 参 考 資 料 >
2021年7月29日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

- 本日（7月29日）午前10時50分頃、協力企業作業員が警報付ポケット線量計（APD）と蛍光ガラス線量計を事務本館内の装備交換所にて置き忘れたことを、事務本館内の1～4号機出入り管理所から退出しようとした際に気づきました。
- その後、APDと蛍光ガラス線量計については、同僚の協力企業作業員が回収し、本人が装着して通常通り退域しています。
- 今後、APD・蛍光ガラス線量計を置き忘れた経緯等、詳細を確認し、再発防止に努めてまいります。
- なお、入域から作業終了までの間においては、APD・蛍光ガラス線量計を適切に携帯していたとの報告を受けています。
- 今後、使用者の被ばく線量の評価を行います。



事務本館



<参考> 時系列

【時系列】

2021年7月29日（木）

05:50頃 構外事務所にて、朝礼後、出発

07:30頃 現場KY

07:40頃 現場作業開始（構内事務本館屋内外）

10:00頃 交代のため、現場を離れる準備をする

10:45頃 事務本館内の装備交換所にて装備交換（Y装備⇒G装備）

10:50 1～4号出入管理所 体表面モニタ付近にて、APD及び蛍光ガラス線量計の置き忘れに気づき、係員に申告

11:30 APD及び蛍光ガラス線量計を回収し、退域